

北九州市離島振興計画2023(素案)に対する 島民意見募集の結果及び計画の最終案について

令和5年1月11日の教育文化委員会にて報告した北九州市離島振興計画2023(素案)について、島民意見募集を行い、その結果を反映した最終案を取りまとめたため、報告するもの。

1 意見募集結果について

(1) 募集方法

藍島・馬島の全世帯(114世帯)に北九州市離島振興計画2023(素案)の概要を郵送するとともに、両島の代表者に島民意見募集の趣旨等を説明し、回答への協力依頼を行った。

(2) 募集期間 令和5年1月12日(木)～令和5年1月20日(金)

(3) 計画に対する意見

提出数 10名・19件

(4) 回答方法

郵便

(5) 意見の内容

| 区 分 | 件 数 |
|---------------------------|-----|
| 1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見 | 0 |
| 2 計画の今後の進め方等に対する考えを述べた意見 | 8 |
| 3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求める意見 | 4 |
| 4 その他の意見 | 7 |
| 計 | 19 |

(6) 意見の反映結果

| 区 分 | 件 数 |
|------------------|-----|
| ① 計画に記載済(一部掲載含む) | 14 |
| ② 計画に追加・修正あり | 1 |
| ③ 計画に追加・修正なし | 0 |
| ④ その他 | 4 |
| 計 | 19 |

2 北九州市離島振興計画2023の最終案

- (1) 北九州市離島振興計画2023（最終案）の概要 …資料1
- (2) 北九州市離島振興計画2023（最終案） …資料2

3 今後のスケジュール

- (1) 令和5年2月8日 教育文化委員会に報告
- (2) 令和5年3月末 北九州市離島振興計画2023を公表
※福岡県離島振興計画の公表に併せる。

提出された島民意見の概要と本市の考え方について

| 意見の内容 | 意見の反映結果 |
|---------------------------|------------------|
| 1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見 | ① 計画に掲載済（一部掲載含む） |
| 2 計画の今後の進め方等に対する考えを述べた意見 | ② 計画に追加・修正あり |
| 3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求める意見 | ③ 計画に追加・修正なし |
| 4 その他の意見 | ④ その他 |

| No. | 意見の概要 | 本市の考え方 | 意見の内容 | 意見の反映結果 |
|----------------|---|---|-------|---------|
| 島の将来に関するもの（3件） | | | | |
| 1 | <p>このままでは…という思いはあるが、何も行動できないのが現実であり、年齢的、そして少人数ならではのやりにくさもある。</p> <p>ただ、馬島のこの手つかずの自然を、子供達の自然教室、更正施設などに役立てたらと思う。</p> | <p>島の豊かな自然環境は、島民の方の生活、産業の貴重な資源であるとともに、北九州市民の財産です。</p> <p>この自然環境の活用策について、具体例をいただいておりますが、どのように活用していくかについては、島民の方と合意形成を図りながら、検討していきたいと考えています。</p> | 4 | ② |
| 2 | <p>新しい事に取組む力も出ずこれから先の方が不安で仕方ない。自然豊かで安心して生活は出来る事は一番、誇りに思うがそれだけでは生きていけないのが現実である。</p> <p>これから5年先、10年先のことを考えると心配だらけである。</p> | <p>島民のみなさんが住み慣れたまちで安心して暮らしていけるよう、島民のみなさんとともに地域福祉の新たな取組みについて考えながら、地域共生のまちづくりを進めていきます。</p> | 4 | ① |
| 3 | <p>人口を増やすためにはどうすれば良いのか？とにかくできることは何でもするしかない。</p> | <p>若い世代を中心にリモートワークやワーケーションなどの新しいライフスタイルが広がりつつある中で、まずは、島外からの旅行者などの交流人口や、複業・兼業などの関係人口を増やし、島民の方と継続的な関係性を築いてもらいながら、定住人口に繋げていくことが重要と考えています。そのため、島の豊かな自然や食などの魅力について対外的な発信に取り組めます。</p> | 4 | ① |

| No. | 意見の概要 | 本市の考え方 | 意見の内容 | 意見の反映結果 |
|-------------------|---|--|-------|---------|
| 島での生活全般に関するもの（3件） | | | | |
| 4 | 島の「いこいの場」として喫茶店みたいな場所としたいが、家を改築したりしないといけないので、どうかにならないか。 | 地域コミュニティの拠点として、市民サブセンターや集会所がありますが、喫茶店のような「いこいの場」は地域コミュニティの強化につながるものと考えます。 島外のコーディネーターやアドバイザーを活用しながら支援していきます。 | 3 | ① |
| 5 | 高齢者ばかりになるので、今はまだお互いに助け合えるけど、この先、島で暮らしていけるのか不安。 | 島民のみなさんが住み慣れたまちで安心して暮らしていけるよう、地域資源や課題の把握、互助の仕組みづくりに関する助言・調整等を行うなど、地域の助け合い活動等を支援していきます。 | 4 | ① |
| 6 | 高齢化になり、一人住まいの人が多くなります。毎日の見守りを誰が見守りをするのか、どういうふうにするかの検討が必要。 | 全市的に高齢化や核家族化が進み、ひとり暮らしの高齢者も増加する中、地域全体で見守りや助け合いの仕組みをつくるのが重要となるため、地域資源や課題の把握、互助の仕組みづくりに関する助言・調整等を行うなど、見守りや助け合い活動等の地域の取組みを支援していきます。 | 3 | ① |
| 介護に関するもの（1件） | | | | |
| 7 | 高齢化が進んでいるため、介護のことが心配である。 | 地域包括支援センターでは、保健・医療・福祉・介護の総合相談窓口として、本人や家族からだけでなく、地域で支援が必要と思われる方の相談も受けるとともに、来所が難しい場合は、訪問して相談に応じ、必要な支援につながるよう努めます。 | 4 | ① |

| No. | 意見の概要 | 本市の考え方 | 意見の内容 | 意見の反映結果 |
|-------------------------|--|---|-------|---------|
| 藍島小学校の休校に関するもの（1件） | | | | |
| 8 | 休校となる藍島小学校の校舎を福祉事業に利用してほしい。また、職員寮も、小倉丸の職員寮や組合員さんに使用できるようにしてほしい。 | 令和5年4月から、藍島小学校は休校としており、今後学校が再開することも考えられることから、校舎や教職員寮を他の用途に供する施設へすることはできません。 | 3 | ④ |
| 市営渡船「こくら丸」の運行に関するもの（2件） | | | | |
| 9 | 通院のため朝早い定期船で小倉に通うが、病院のあくまで1時間30分も待たなければいけないため、病院に通うのが嫌になる。定期船の時間がそれにあうような時間帯ならば通院しやすい。 | 藍島～馬島～小倉航路の運航計画（発着時間・便数等）については、島民の意見を伺い、島民の利便性の担保を第一義とした案を作成し、福岡県北九州市離島航路確保維持協議会への諮問を経たうえで決定するものであり、現在の運航計画も、立案時の島民の総意に基づいて決定したものです。 | 2 | ④ |
| 10 | 病院に通院しやすくしてほしい。 | 今回、島民の方より「発着時間」に関することと、「病院に通院しやすくしてほしい」とのご意見をいただきましたが、このご意見を当航路の運航計画に反映させる場合、島民の皆さまに大きく影響する内容のものであるため、離島航路運営の本旨に基づき、島民の総意を確認し、その総意を尊重する形で検討させていただきます。 | 2 | ④ |

| No. | 意見の概要 | 本市の考え方 | 意見の内容 | 意見の反映結果 |
|-----------------------|---|--|-------|---------|
| 水産業の振興に関するもの（2件） | | | | |
| 11 | 温暖化による水温の上昇に伴う磯焼け（ウニの増殖、アイゴなどの食害）が問題である。 | 藻場を保全するために、藻場を造成したり、藻場の食害生物となるウニなどの駆除活動に対する支援を福岡県とも連携して継続して取り組んでいきます。 | 4 | ① |
| 12 | 魚価の低迷や、漁獲量の減少に伴う水揚げの減少で漁家経営が難しくなり、後継者の減少が起きている。このままではいずれ無人島になる。 | 漁業経営を安定させるために、藻場の保全を行ったり種苗放流を行うなどして、将来にわたり漁業活動が行えるように継続して支援を行っていきます。 また、6次産業化などに対する支援も行い、漁業経営の安定化につながるような対策を行います。 | 4 | ① |
| 島内での就労の場の確保に関するもの（4件） | | | | |
| 13 | ボランティア的なものでもよいが、島でできる仕事がないか。 | 高齢者や女性を含む雇用の確保に向けて、島の基幹産業である水産業の振興等、島民のみなさんの合意形成を進めながら、島を支える産業の振興を図ります。 | 2 | ① |
| 14 | 最近漁がよくないため、出稼ぎの人が小倉まで行く状況をよく目にする。島でなにかできないだろうか。 | | 2 | ① |
| 15 | 女性が働ける場がほしい。 | | 2 | ① |
| 16 | 観光業として、島民がつくったものを売れる場所の確保はできないか。 | | 2 | ① |

| No. | 意見の概要 | 本市の考え方 | 意見の内容 | 意見の反映結果 |
|---------------------|---|---|-------|---------|
| デジタル技術の活用に関するもの（2件） | | | | |
| 17 | インターネット接続環境を早く充実してほしい。 | まずは、市と連携協定を締結している事業者の協力の下、島内における受信状況を踏まえ、効率的・効果的な手法について検討します。 | 2 | ① |
| 18 | 2年前、Wi-Fi 設置しましたが、まだ使いこなしていない。島内で教えてもらえたら助かる。 | 「4 デジタル技術を活用した島づくり (2) DXの推進」では、「Web 相談システム等により遠隔でも区役所等と同等の行政サービスを受けられる環境整備を行うなど(中略) デジタルで快適・便利な幸せな島での生活の実現を目指す。」としており、インターネットを活用した行政サービスの享受なども含めて、島民の皆さんがデジタル恩恵を受けられるように取組みます。 | 2 | ① |
| その他（1件） | | | | |
| 19 | 観光客が来ても休憩するところがないので、公園がほしい。 | <p>藍島には藍島公園があり、利用者が休憩できるようにベンチを設置しています。</p> <p>島民の方に限らず、観光客の方にも利用してもらえるよう島民の方の意見を聞きながら適切に維持管理してきたいと思います。</p> | 3 | ④ |

北九州市離島振興計画2023(素案)の修正内容

【意見の概要】

馬島のこの手つかずの自然を、子供達の自然教室、更正施設などに役立てたらと思う。

1 反映箇所

計画・23ページ「(2)島の資源の保全と活用・①自然環境の保全」

2 反映内容

| 反映前 | 反映後 |
|--|--|
| <p>島の豊かな自然環境は、島民の生活、産業の貴重な資源であるとともに、北九州市民の財産であるため、来島者にごみを放置しないことや環境保全に向けた協力を働きかけるとともに、島民自らの環境保全活動を支援する。</p> <p>また、漂着ごみ処理の支援と合わせて、島民とともに活動するNPOやボランティア等、広く市民が参加する美化活動等の環境保全活動を推進する。</p> | <p>島の豊かな自然環境は、島民の生活、産業の貴重な資源であるとともに、北九州市民の財産であり、<u>この自然環境を活用した取り組みを検討する。</u></p> <p>また、来島者にごみを放置しないことや環境保全に向けた協力を働きかけるとともに、島民自らの環境保全活動を支援する。</p> <p>さらに、漂着ごみ処理の支援と合わせて、島民とともに活動するNPOやボランティア等、広く市民が参加する美化活動等の環境保全活動を推進する。</p> |